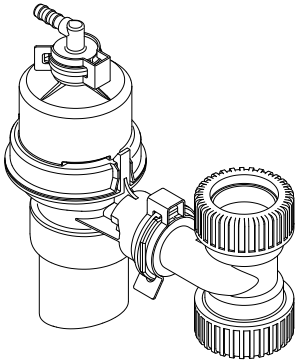
ITOMIC
お湯のトータルプランナー

# 工事要領、取扱説明書

## 製品名：小型電気温水器専用
## 膨張水排出装置ブローキャッチャー

## 型　式：BCH-1/2/3K



このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書を事前によくお読みになり、理解した上で設置、ご使用ください。
設置工事（試運転後は、必ず本書をご使用になる方にお渡しください。
本書は、いつでもご覧になれるよう所定の場所に保管してください。
（この工事要領、取扱説明書に記載されている事項を守らずに発生した事故について、弊社は一切責任を負いません。）

株式会社 日本イトミック
〒 130-0045 東京都墨田区押上 1-1-2 東京スカイツリーイーストタワー 24F
TEL:03（3621）2121 （大代表）　FAX:03（3621）2130
フロント課（修理依頼承り先）
TEL:03（3621）2161 （代表）　FAX:03（3621）2163

# もくじ


**共通項目・・・

# 共通項目

# 安全上のご注意

本書にはお客様への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、お守りいただく事項を記載しています。設置の前に、必ず本書をお読みになり、内容をよく理解された上で設置してください。製品引き渡しの際は必ず本書をご使用になられる方にお渡しください。

## 警告表示の意味

本書では、取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベルに分類しています。

**⚠警告** この表示の欄は、『死亡または重傷などを負う可能性が想定される』内容です。

**⚠注意** この表示の欄は、『傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される』内容です。

△の記号は、注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。
△の中に具体的な注意内容が描かれています。
（左図の場合は『高温注意』という意味です。）

⃠の記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
⃠の中や近くに、具体的な禁止内容が描かれています。
（左図の場合は『分解禁止』という意味です。）

●の記号は、しなければならない行為（強制行為）を示しています。
●の中に、具体的な指示内容が描かれています。
（左図の場合は『電源プラグをコンセントから抜くこと』という指示です。）

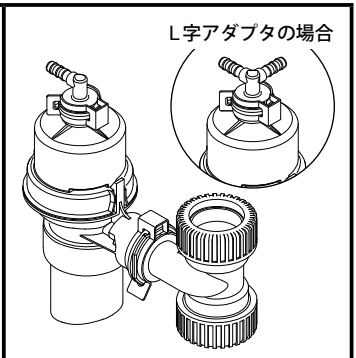
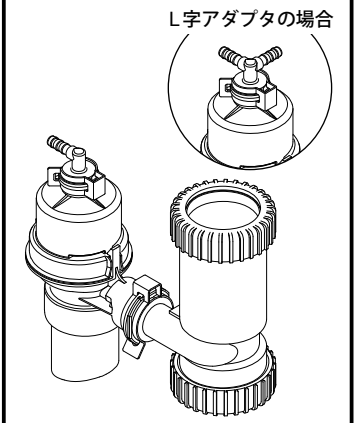
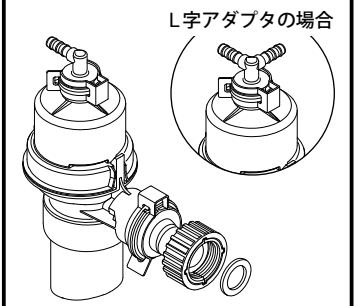
## 重要事項：必ずお守りください

| ⚠注意 | |
|---|---|
| ● | **本製品は、電気温水器専用の膨張水排出装置です。他の用途には使用できません。**<br>動作不良や故障の原因となります。 |
| | **電気温水器 1台ごとに設置してください。**<br>動作不良や故障の原因となります。 |
| | **取り扱いにはご注意ください。**<br>強い力が加わると本体が破損するおそれがあります。 |
| | **必ず垂直（傾き10° 以内）になるよう取り付けてください。**<br>動作不良や漏水の原因となります。 |
| | **ES-DW、ESDシリーズをご使用の場合、排水管は耐熱性のものをご使用ください。**<br>漏水の原因となります。 |

# ブローキャッチャー(BCH-K)について

ブローキャッチャー(BCH-K)は面倒な間接排水の処理を簡単に行える、小型電気温水器専用の開放式膨張水排出装置です。

## ラインナップ

| | |
|---|---|
| **BCH-1K**<br>洗面器(洗浄管)<br>32mmS/P トラップ用 |  |
| **BCH-2K**<br>流し(塩ビ管)<br>呼び径 40mm用 |  |
| **BCH-3K**<br>流し(鋼管)<br>3/4B用 |  |

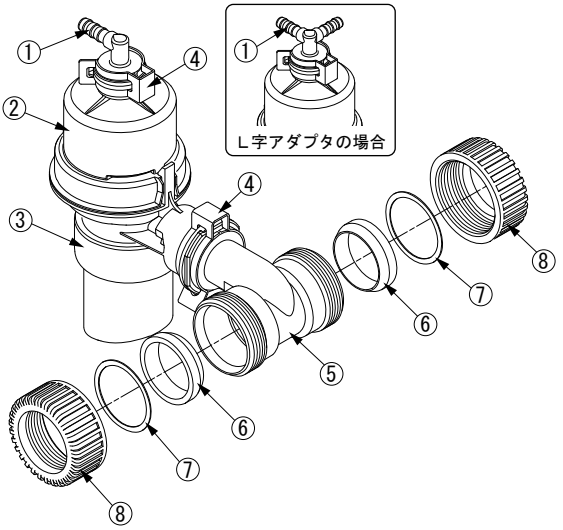
## ブローキャッチャー(BCH-K)について

### BCH-1K

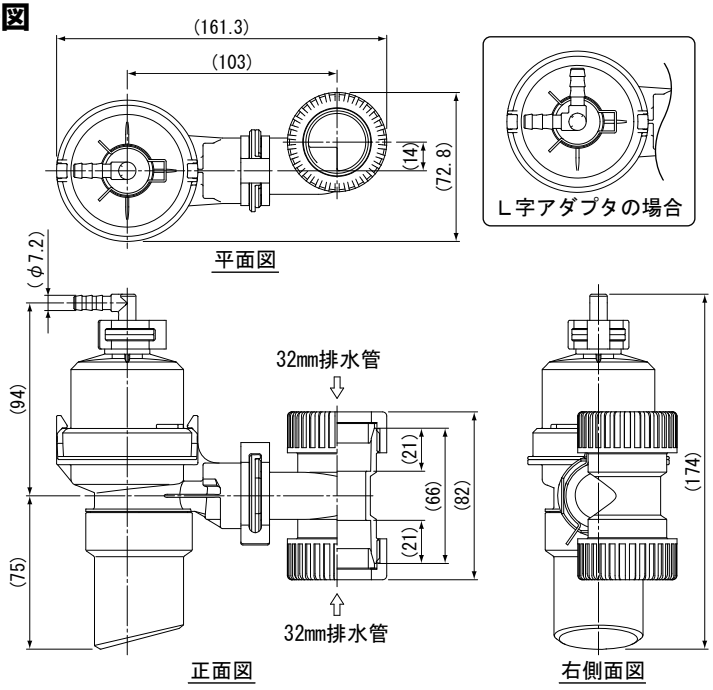
洗面器(洗浄管)
32mm S/Pトラップ用

**各部名称**

①ホース継ぎ手
②本体上部
③本体
④クイックファスナー
⑤差し込みソケット
⑥三角パッキン
⑦ワッシャー
⑧袋ナット




### 寸法図

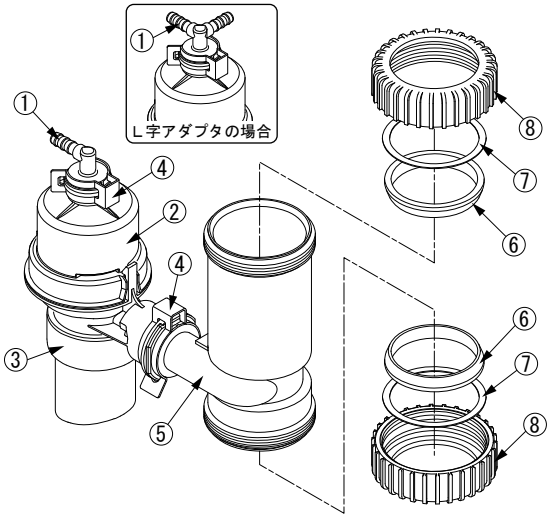


## BCH-2K

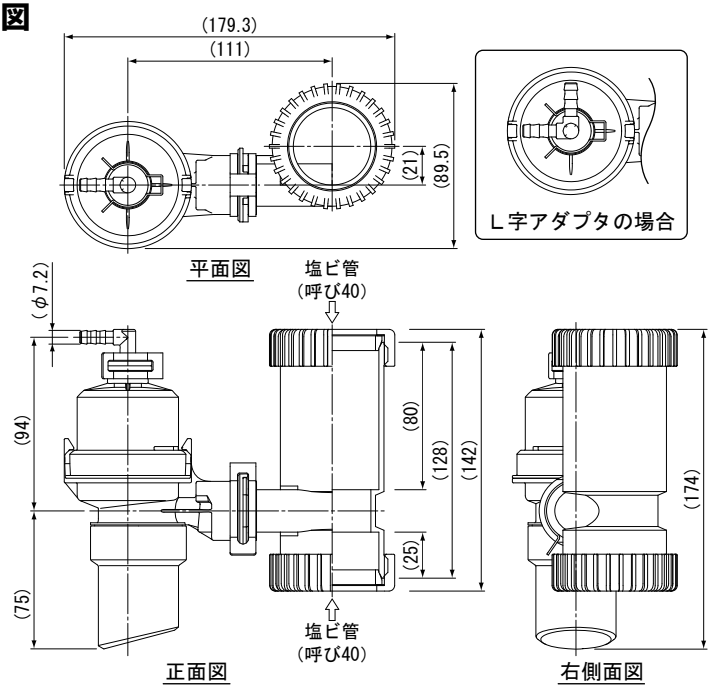
流し(塩ビ管)
呼び径 40mm用

**各部名称**

①ホース継ぎ手
②本体上部
③本体
④クイックファスナー
⑤差し込みソケット
⑥三角パッキン
⑦ワッシャー
⑧袋ナット




## 寸法図

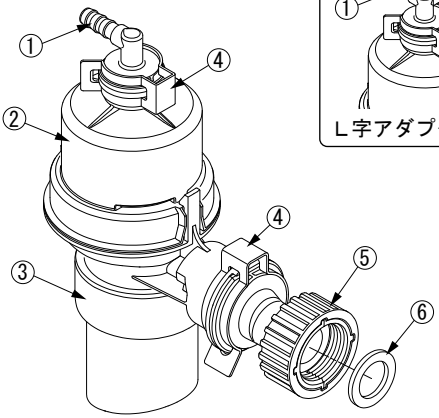


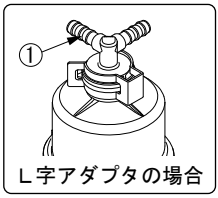
## ブローキャッチャー(BCH-K)について

### BCH-3K

流し(鋼管)
3/4B用

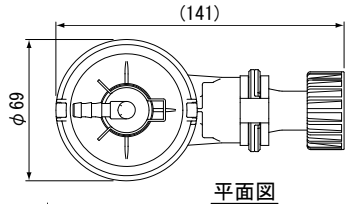
**各部名称**
①ホース継ぎ手
②本体上部
③本体
④クイックファスナー
⑤袋ナット(G 3/4)
⑥袋ナットパッキン



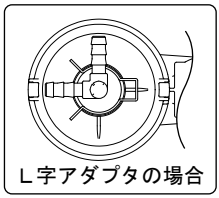



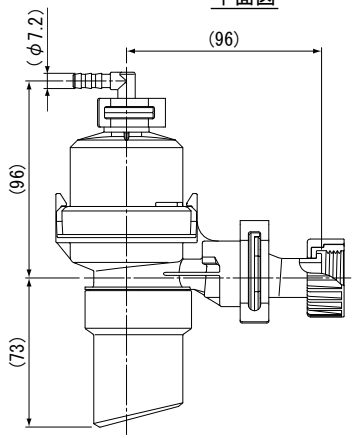
L字アダプタの場合

### 寸法図

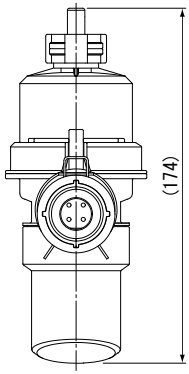


平面図


L字アダプタの場合



正面図



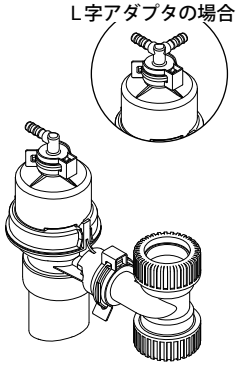
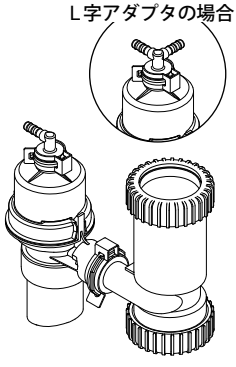
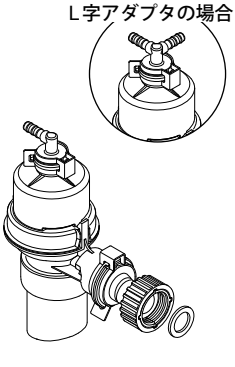
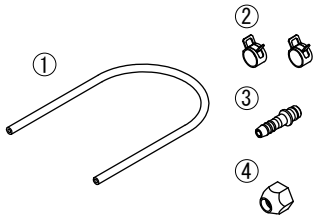
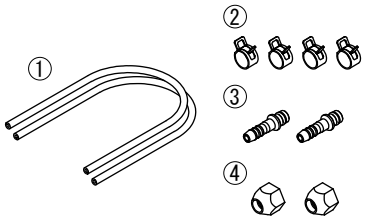
右側面図

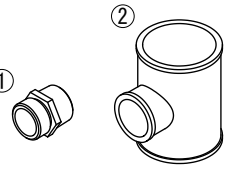
# 工事要領

**正しく取り付けるため、必ずこの手順に沿って施工してください。**

# 施工前にご確認ください

## 部品の確認

<table>
<tr><th colspan="2"></th><th>BCH-1K</th><th>BCH-2K</th><th>BCH-3K</th></tr>
<tr><td rowspan="2">製品同梱品</td><td>製品本体</td><td>L字アダプタの場合<br>  </td><td>L字アダプタの場合<br>  </td><td>L字アダプタの場合<br>  </td></tr>
<tr><td>付属品</td><td colspan="3"> <br>工事要領、取扱説明書×１<br>（この冊子です。当冊子は工事終了後、<br>ご使用になられる方へお渡しください。）</td></tr>
<tr><td>全型番共通</td><td>関連商品</td><td colspan="3">  <br>逃しホースセット（標準の場合）<br>①逃しホース（標準 L=700）×１本<br>②ホースバンド×２ヶ<br>③ホースアダプタ×１ヶ<br>Oリング（P5）付<br>④ M14袋ナット×１ヶ<br><br>  <br>逃しホースセット（L字アダプタの場合）<br>①逃しホース（標準 L=700）×２本<br>②ホースバンド×４ヶ<br>③ホースアダプタ×２ヶ<br>Oリング（P5）付<br>④ M14袋ナット×２ヶ</td></tr>
</table>

| | | BCH-1K | BCH-2K | BCH-3K |
|---|---|---|---|---|
| 型番ごとに異なるもの | お客様手配品 | | |  <br>**①六角ニップル**<br>BCHを取り付けるために必要です。<br>**②径違いチーズ**<br>BCHを取り付けるために必要です。<br>**③シールテープ**<br>接続部分の漏水防止のために必要です。 |

## 設置時の確認

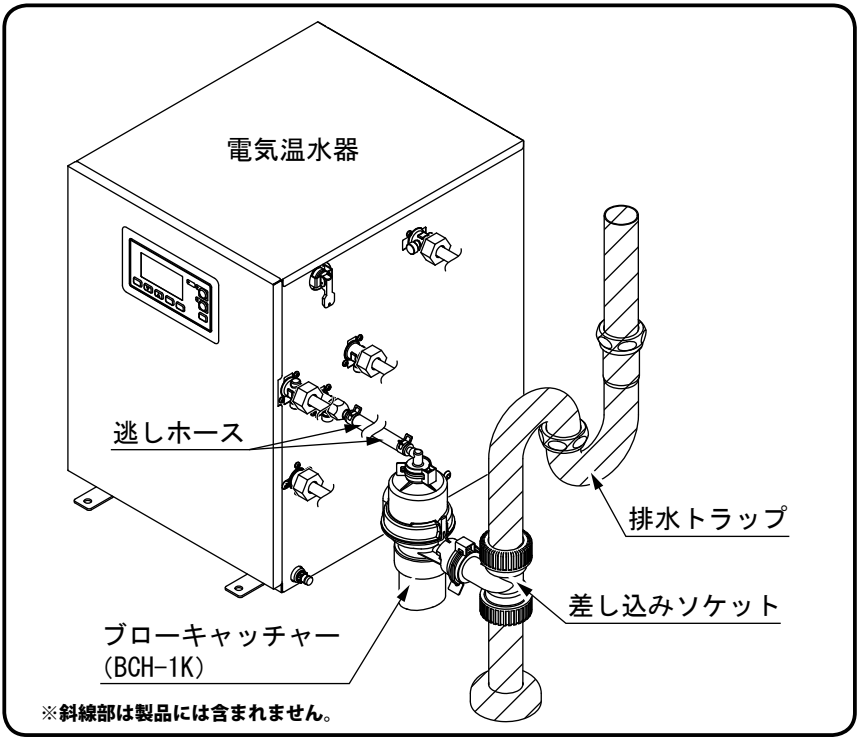
### チェックリスト

| 項　目 | チェック内容 | チェック |
|---|---|---|
| 取付台数 | 温水器１台につき、ブローキャッチャーを1台ご用意いただいていますか？<br>ブローキャッチャー１台で複数台の温水器の膨張水処理はできません。 | □ |
| 排水管 | 排水管の先にトラップや詰まりはありませんか？<br>排水管の流れがスムーズでない等で管内の通気が確保できないと、管内空気圧が上昇し、漏水するおそれがありますので配管を見直してください。 | □ |
| | ES-DW、ESDシリーズをご使用の場合、排水管は耐熱性のものをご使用ください。 | □ |
| 排水能力 | 洗面器またはシンクの排水はスムーズに流れますか？<br>水栓を全開にして、洗面器やシンクに水が溜まってしまう環境ではブローキャッチャーを取り付けることはできません。排水がスムーズに流れるように排水系統の配管を見直してください。 | □ |

# 施工する(BCH-1Kの場合)

## 標準配管図(床排水Sトラップの場合)

取り付けの前に、位置決めを確実に行ってください。



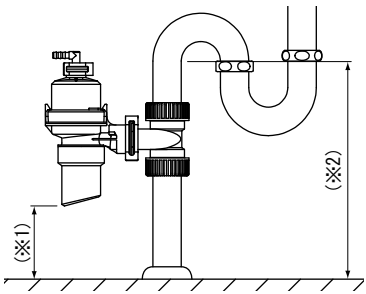

※斜線部は製品には含まれません。

## 側面詳細図

(※ 1)メンテナンススペースに54mm以上確保してください。

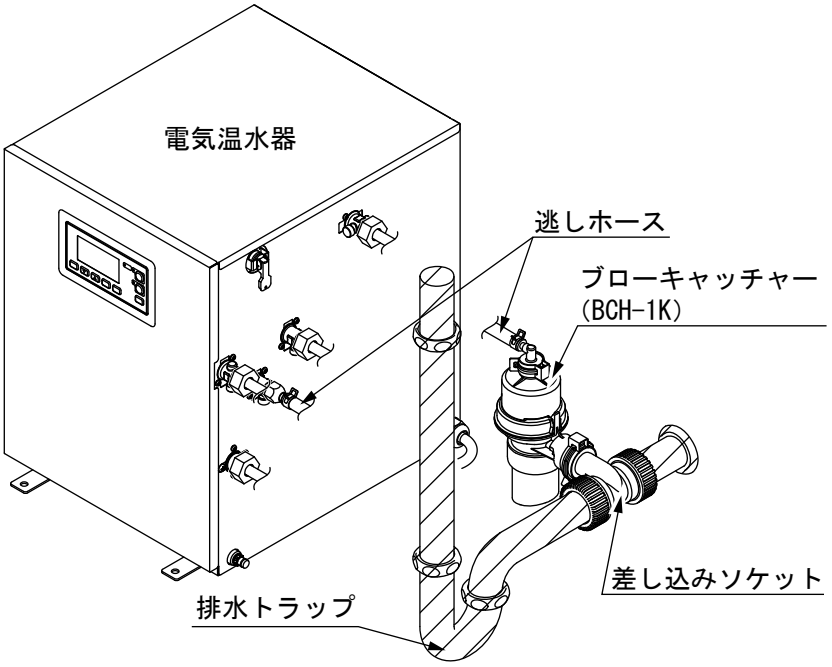
(※ 2)ブローキャッチャーを排水管に取り付けるためのストレート部寸法 174mm 以上を確保する。

**確保できない場合は、ブローキャッチャーを取り付けることができません。**



## 標準配管図（壁排水 P トラップの場合）

取り付けの前に、位置決めを確実に行ってください。



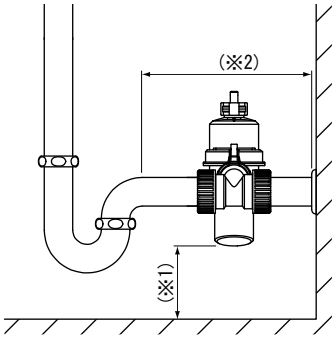

※斜線部は製品には含まれません。

## 側面詳細図

(※ 1)メンテナンススペースに54mm以上確保してください。

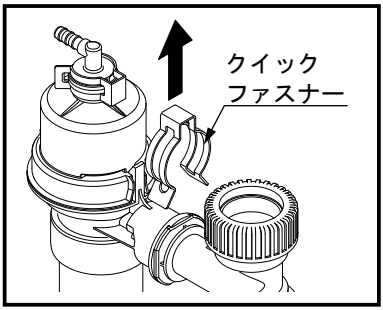
(※ 2)ブローキャッチャーを排水管に取り付けるためのストレート部寸法 90mm 以上を確保する。

**確保できない場合は、ブローキャッチャーを取り付けることができません。**

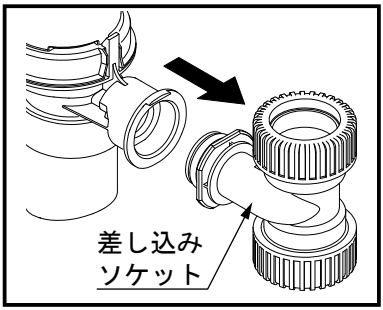


# 差し込みソケットの組み替え方法

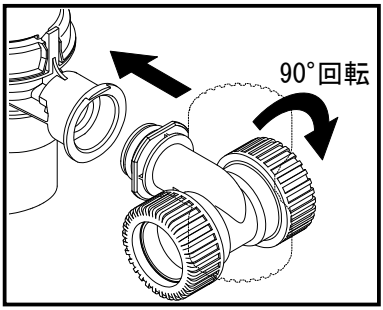
①本体のクイックファスナーを外します。



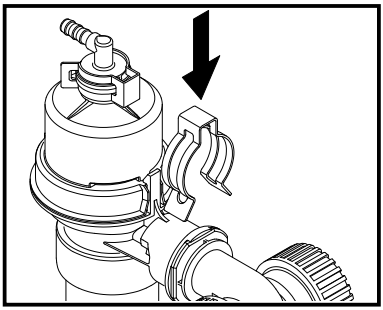

②差し込みソケットを本体から引き抜きます。




③引き抜いた差し込みソケットを時計回りに90°回転させ取り付けます。

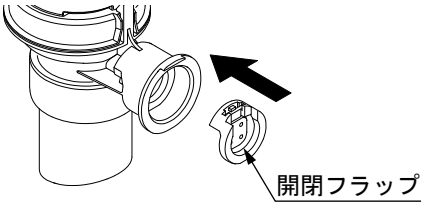



④クイックファスナーを取り付けます。

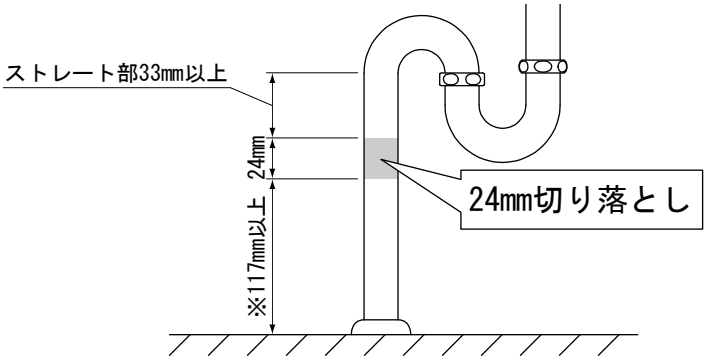


**注意！**

**差し込みソケットを外すと、中の開閉フラップが外れることがあります。**
**外れた場合は、元の取り付け位置に戻してください。**

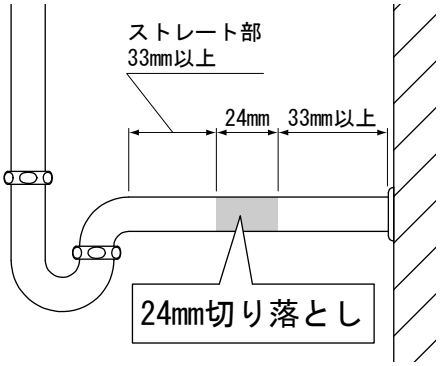



## 排水管の切り落とし（床排水Ｓトラップの場合）



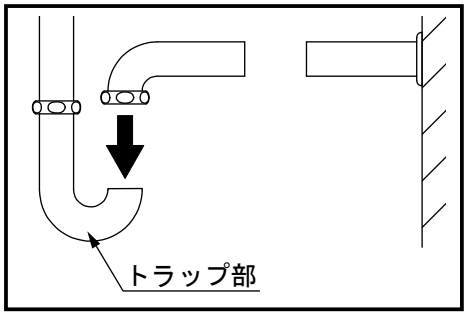

※メンテナンスに必要な寸法

## 排水管の切り落とし（壁排水Ｐトラップの場合）



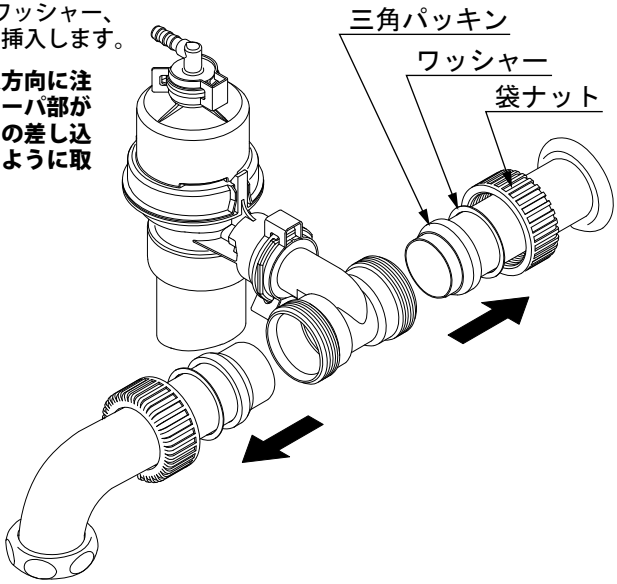
# 排水管へのBCH-1Kの取り付け方法

①排水管のトラップ部を外します。



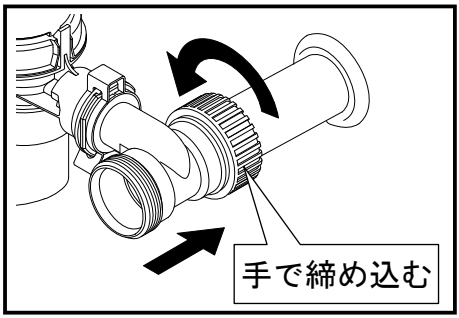

②排水管に袋ナット、ワッシャー、三角パッキンの順に挿入します。

※**三角パッキンの挿入方向に注意してください。テーパ部がブローキャッチャーの差し込みソケット側を向くように取り付けます。**




③排水管に差し込みソケットを奥まで差し込み、**手で袋ナットを締め込みます。**

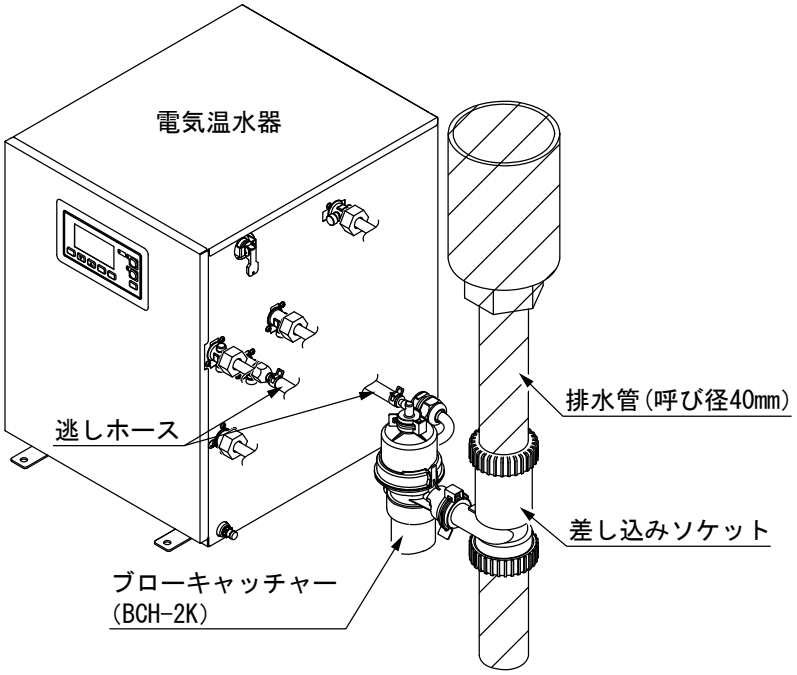
④もう一方の排水管を差し込みソケットの奥まで差し込み、**手で袋ナットを締め込みます。**



# 施工する（BCH-2Kの場合）

## 標準配管図（床排水の場合）

取り付けの前に、位置決めを確実に行ってください。



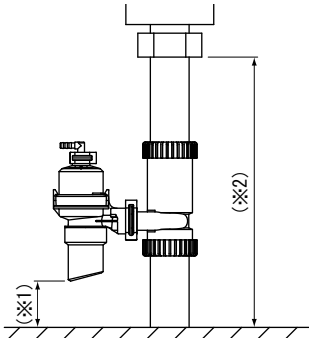

※斜線部は製品には含まれません。

## 側面詳細図

（※ 1）メンテナンススペースに54mm以上確保してください。

（※ 2）ブローキャッチャーを排水管に取り付けるためのストレート部寸法 306mm 以上を確保する。

**確保できない場合は、ブローキャッチャーを取り付けることができません。**



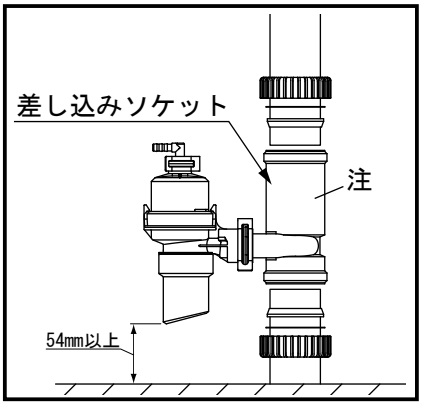
# 排水管へのBCH-2Kの取り付け方法

①メンテナンススペースを確保するため、ブローキャッチャーの下側は**54mm以上**あけてください。

**注：差し込みソケットは必ず長い方が上を向くように取り付けてください。**

②排水管に袋ナット、ワッシャー、三角パッキンの順に挿入します。

**※三角パッキンの挿入方向に注意してください。テーパ部がブローキャッチャーの差し込みソケット側を向くように取り付けます。**

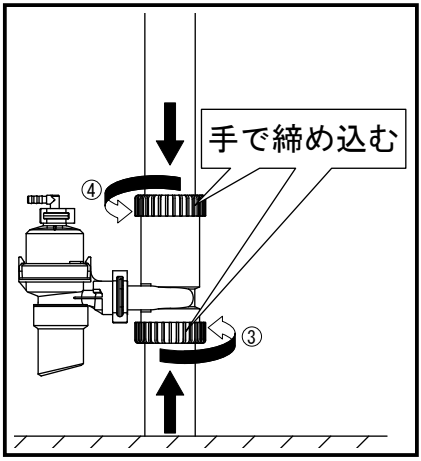



③ブローキャッチャー下側の排水管を差し込む際、しっかり奥にあたるまで差し込み、**手で袋ナットを締め込みます。**

**※奥まで確実に差し込まないと、外れる原因になります。**

④ブローキャッチャー上側の排水管も差し込む際、しっかり奥にあたるまで差し込み、**手で袋ナットを締め込みます。**

**※排水管をスライドさせて差し込み長さを調節出来ますが、最低でも25mm以上差し込んでください。差し込み長さが短いと、外れる原因になります。**

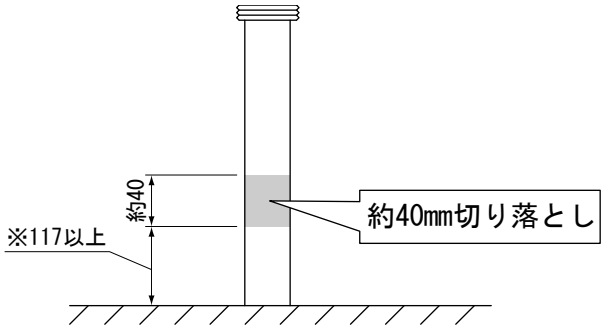



ワンポイント P

BCH-1Kと同様に横向き取り付けも可能です。
横向きに取り付ける際は、P.13『差し込みソケットの組み替え方法』を参照し、ソケットの向きを変えてください。

# 既設排水管へのBCH-2Kの取り付け方法

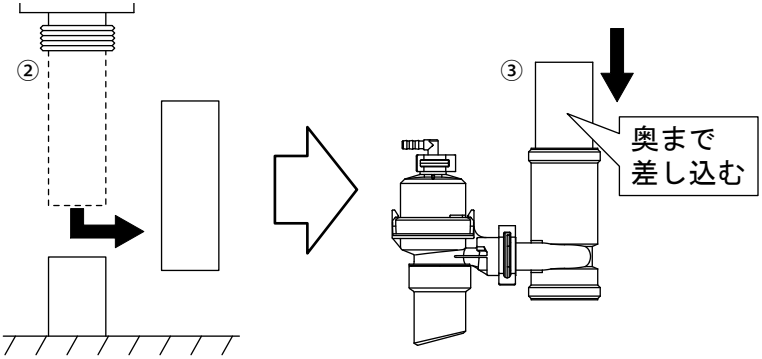
①排水管の図の位置を切り落とします。



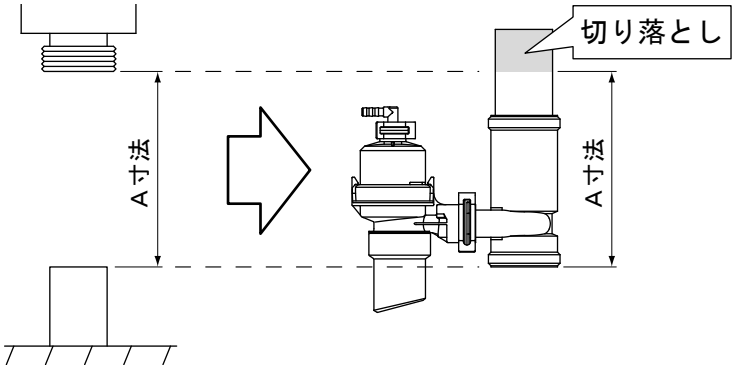

※メンテナンスに必要な寸法

②排水管の切り落とした上側を、流し台から取り外します。

③取り外した排水管を、差し込みソケットの奥まで差し込みます。




④差し込みソケットと排水管の全長がA寸法となるように、排水管の上側を切り落とします。

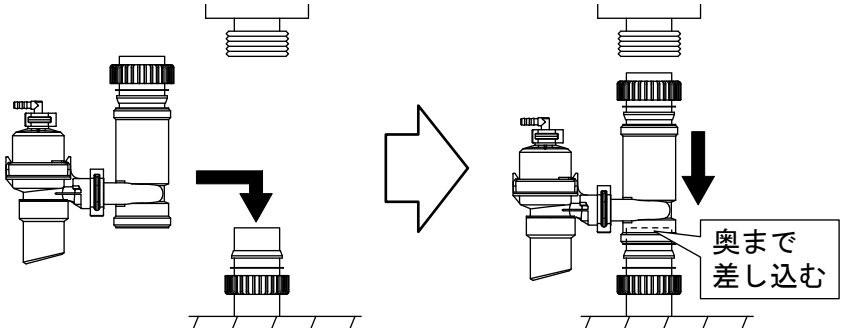


**施工する（BCH-2Kの場合）**

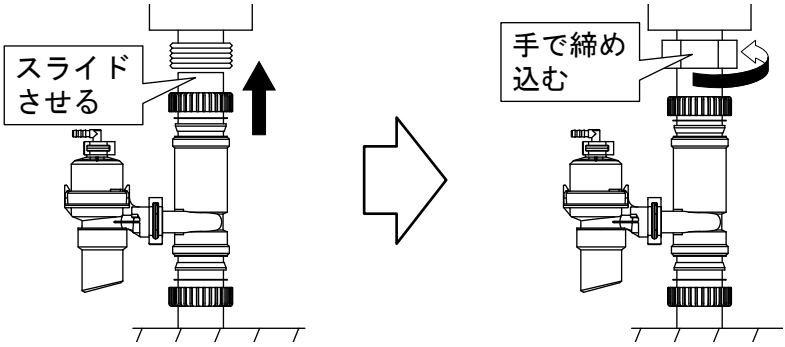
⑤排水管に袋ナット、ワッシャー、三角パッキンの順に挿入します。

**※三角パッキンの挿入方向に注意してください。テーパ部がブローキャッチャーの差し込みソケット側を向くように取り付けます。**

⑥ブローキャッチャー下側の排水管に差し込みソケットを奥まで差し込みます。

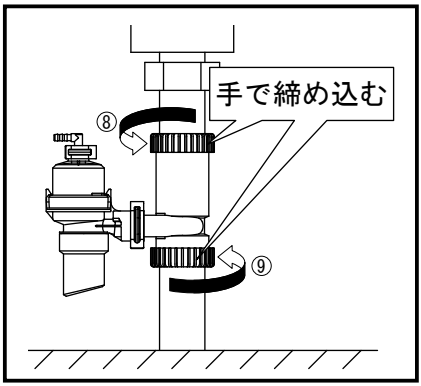



⑦ブローキャッチャー上側の排水管を奥までスライドさせ、流し台に取り付けます。




⑧ブローキャッチャー上側の袋ナットを、**手で締め込みます。**

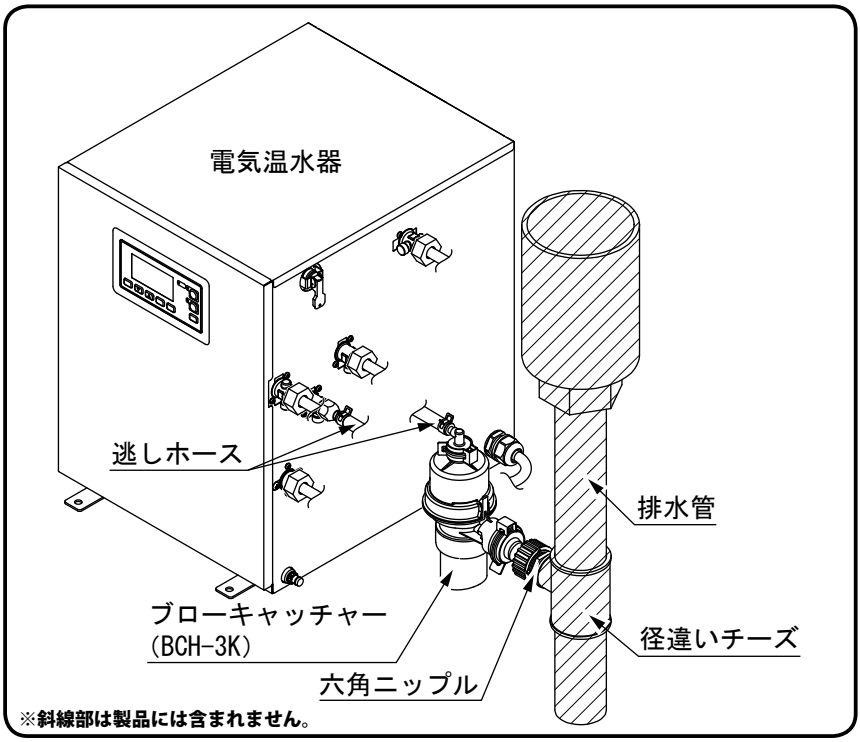
⑨ブローキャッチャー下側の袋ナットを、**手で締め込みます。**



# 施工する（BCH-3Kの場合）

## 標準配管図

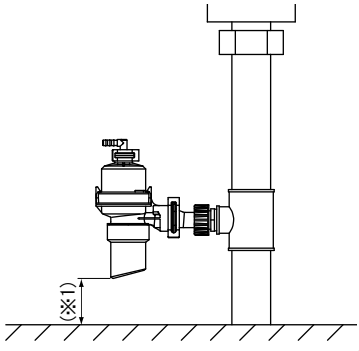
取り付けの前に、位置決めを確実に行ってください。




※斜線部は製品には含まれません。

## 側面詳細図

（※1）メンテナンススペースに54mm以上
確保してください。

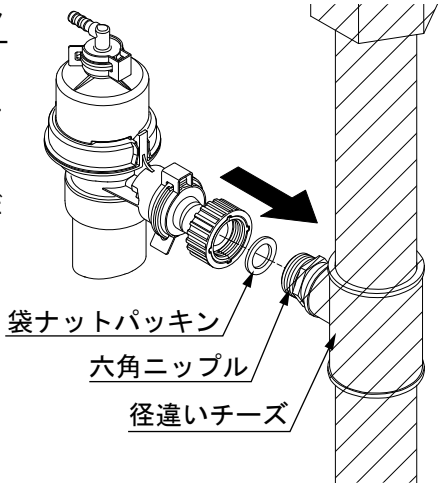


# 排水管へのBCH-3Kの取り付け方法

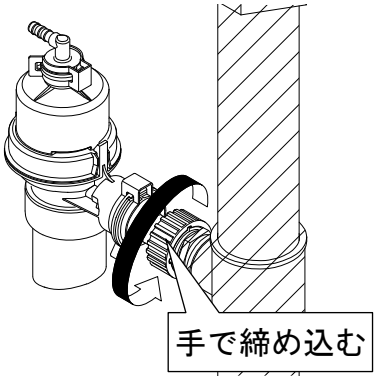
①六角ニップルのテーパねじ側にシールテープを2 ～ 3回巻きつけ、径違いチーズに取り付けます。

②六角ニップルを取り付けた径違いチーズを排水管に取り付けます。

③袋ナットパッキンを間に入れた後、六角ニップルへ袋ナットを接続してください。



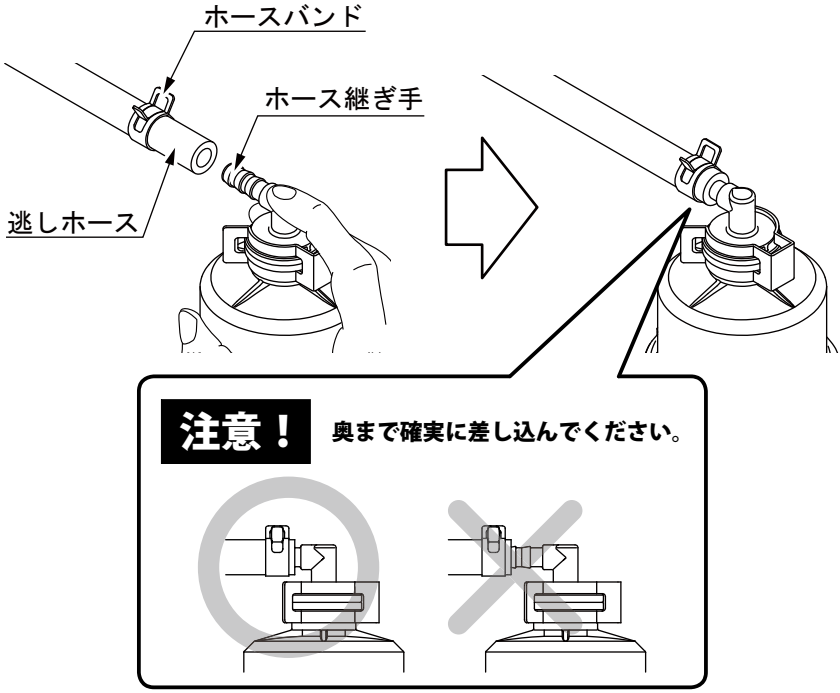

**④手で袋ナットを締め込みます。**



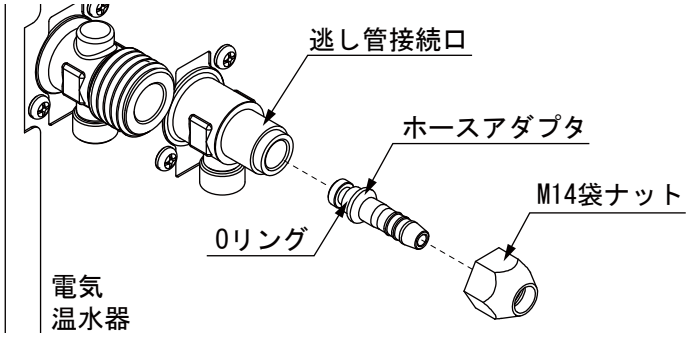
# 逃しホースの取り付け

①逃しホース（関連商品）にホースバンド（関連商品）を取り付けます。

②ブローキャッチャーを手で固定してホース継ぎ手に逃しホースを奥まで確実に差し込み、ホースバンドでしっかり固定します。

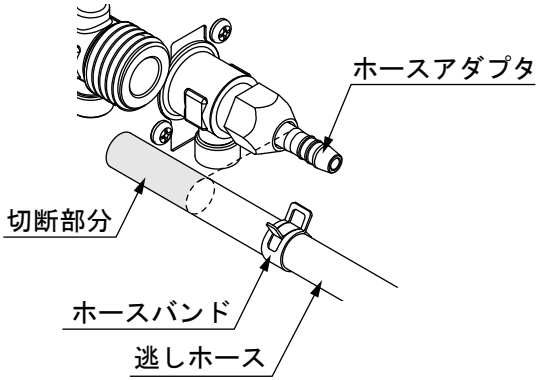



③電気温水器側にホースアダプタ（関連商品）、M14袋ナット（関連商品）を取り付けます。



## 逃しホースの取り付け

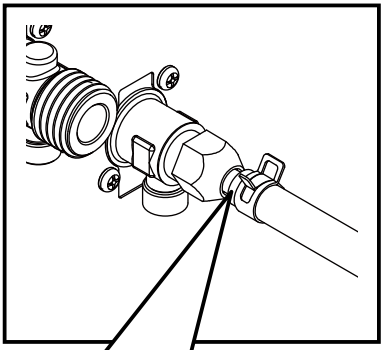
④逃しホースがたるまないよう長さを調節し、切断してください。
（ホースをつぶさないように切断してください。）



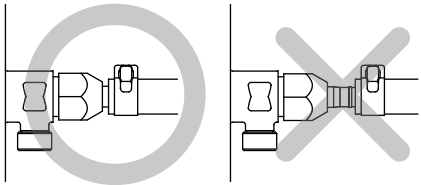

**注意！**

**●はさみなどを用いて、切断面が垂直になるように切断してください。**
**●逃しホースが長すぎると、折れ曲がり排水ができなくなります。**

⑤ホースアダプタに逃しホースを奥まで確実に差し込み、ホースバンドでしっかり固定します。

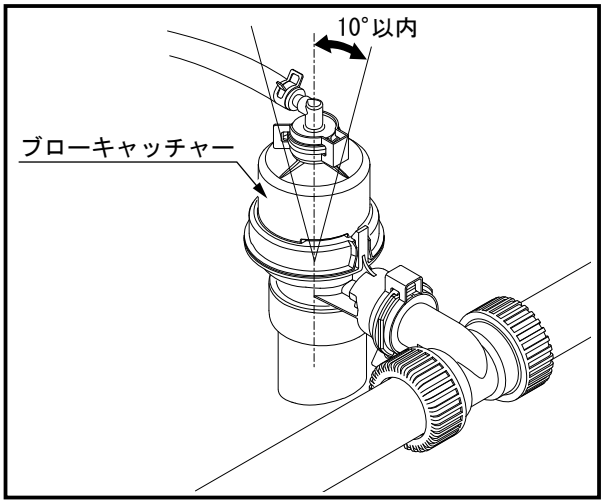


**注意！** **奥まで確実に差し込んでください。**



# 取り付け後の注意点

ブローキャッチャーの傾きが、鉛直に対して全方向 10° を超える取り付けは避けてください。(漏水のおそれがあります。)




**注意！**

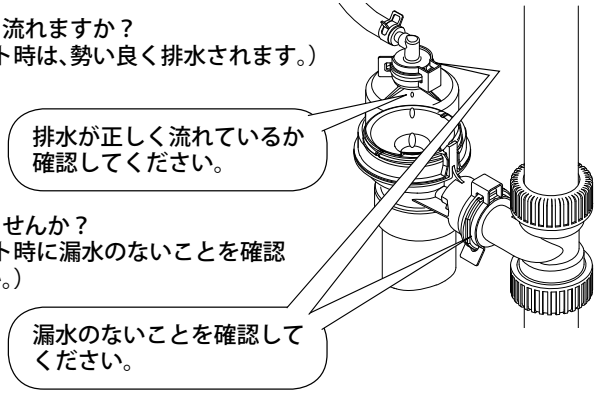
**●逃しホースがたるまないよう長さを調節し、切断してから接続してください。**

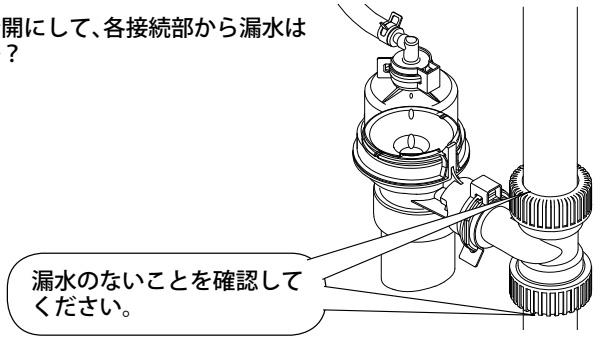
# 設置、配管後の確認

工事終了後、温水器の取扱説明書を参照して逃し弁の動作確認および混合水栓を全開にして、以下の事項をご確認ください。

## チェックリスト

| チェック内容 | チェック |
|---|---|
| がたつきはありませんか？ | ☐ |
| ブローキャッチャーの傾きが、鉛直に対して全方向 10° を超えていませんか？<br>（漏水のおそれがあります。） | ☐ |
| 排水は正しく流れますか？<br>（逃し弁テスト時は、勢い良く排水されます。）<br>漏水はありませんか？<br>（逃し弁テスト時に漏水のないことを確認してください。） | ☐ |
| 混合水栓を全開にして、各接続部から漏水はありませんか？ | ☐ |



# 取扱説明

**正しく安全にお使いいただくため、必ずお読みください。**

# 使用時の確認

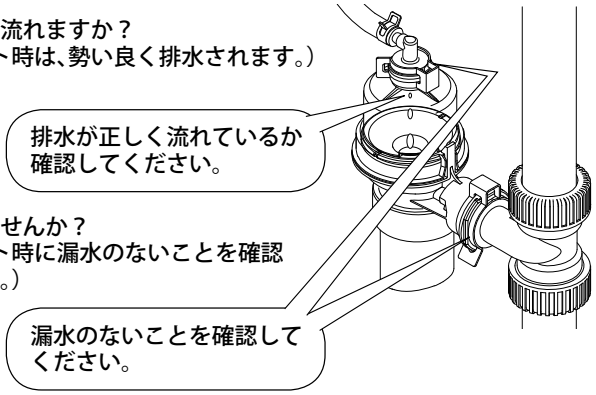
## ⚠注意

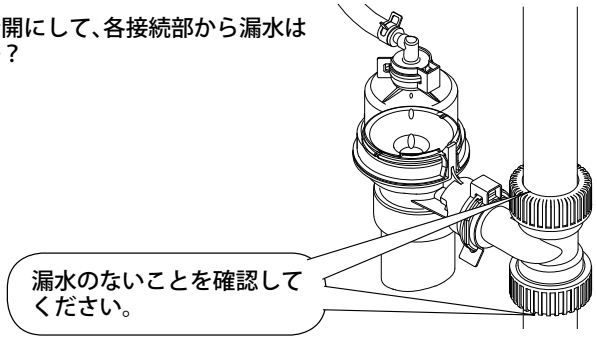
**取り扱いにはご注意ください。**
強い力が加わると本体が破損するおそれがあります。

電気温水器の取扱説明書を参照して逃し弁の排水テストを行い、以下の事項をご確認ください。

**チェックリスト**

| チェック内容 | チェック |
|---|---|
| がたつきはありませんか？ | ☐ |
| ブローキャッチャーの傾きが、鉛直に対して全方向 10° を超えていませんか？<br>（漏水のおそれがあります。） | ☐ |
| 排水は正しく流れますか？<br>（逃し弁テスト時は、勢い良く排水されます。）<br>漏水はありませんか？<br>（逃し弁テスト時に漏水のないことを確認してください。） | ☐ |
| 混合水栓を全開にして、各接続部から漏水はありませんか？ | ☐ |



# お手入れの方法

## ⚠注意

**取り扱いにはご注意ください。**
強い力が加わると本体が破損するおそれがあります。

## 保守点検項目と実施の目安

| 点検項目 | 点検内容 | 点検の目安 |
|---|---|---|
| 外観の確認 | 本体上部に割れがないか確認してください。 | 1回／月 |
| 本体上部内 | 水位が上がっていないか確認してください。 | |
| 漏水の有無 | 漏水がないことを確認してください。 | |
| 重要 BCHの動作確認 | 電気温水器の取扱説明書にそって逃し弁を操作し、排水が正しく流れているか確認してください。 | |
| 本体の清掃 | 本体の清掃を定期的に行ってください。 | 1回／半年 |

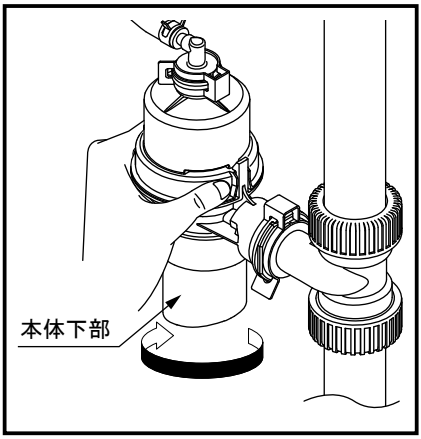
注）上記の不具合が生じた場合は、P.32『こんなときは』をご参照ください。

## 本体の清掃

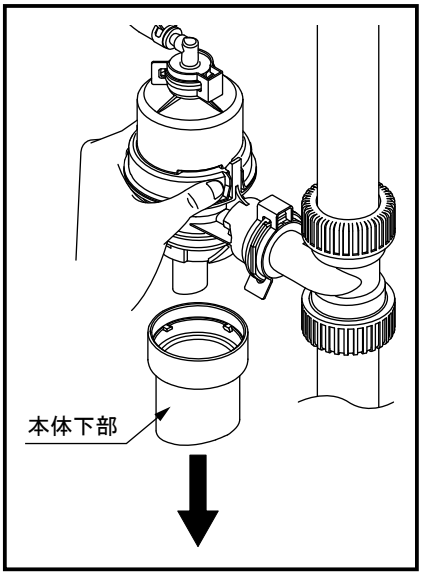
①電気温水器に同梱されている取扱説明書にしたがって、電気温水器の運転をOFFにします。

②流し台の混合水栓を閉めてください。

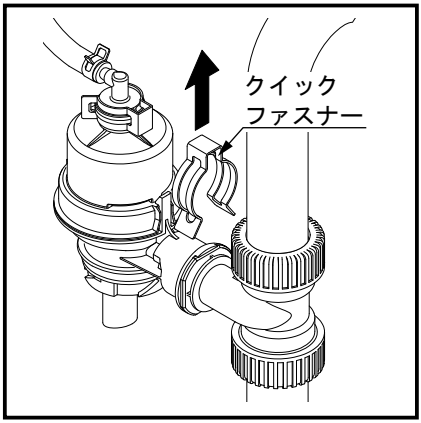
③ブローキャッチャー本体をしっかり手で押さえ、本体下部を左に回します。



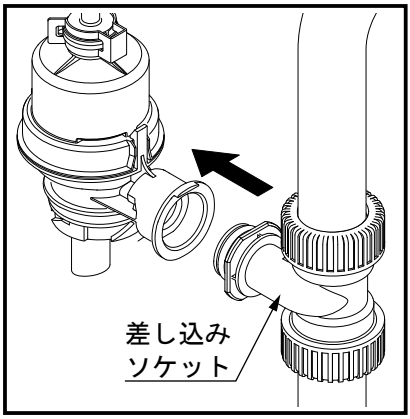
④本体下部をゆっくり外し、中の水を排水してください。



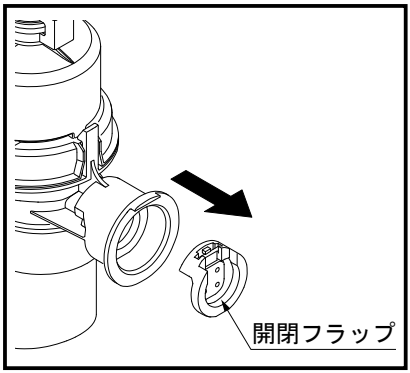

⑤本体のクイックファスナーを外します。



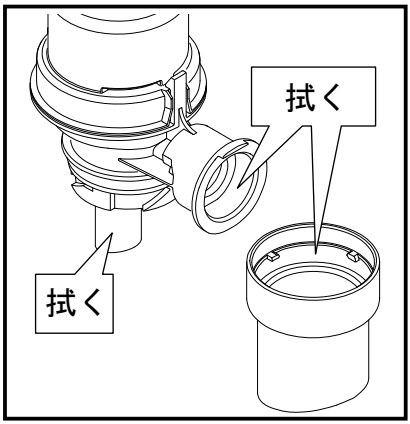
⑥本体を差し込みソケットから引き抜きます。




⑦本体内部に取り付けられている、開閉フラップを取り出します。



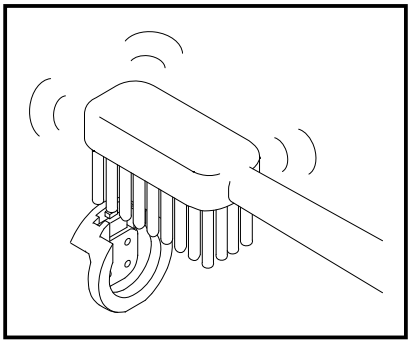

⑧右図の箇所のよごれを布などできれいに拭き取ってください。

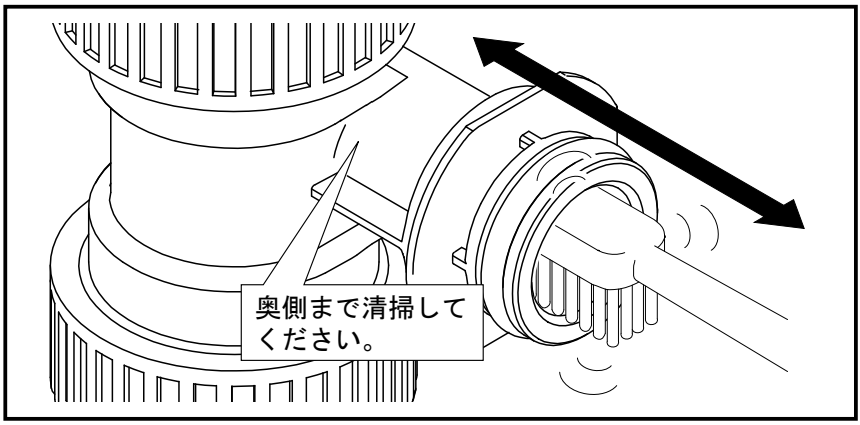


⑨開閉フラップ、差し込みソケットをナイロンブラシや布などで清掃し、よごれをきれいにふき取ってください。(清掃の目安は半年に1回です。)

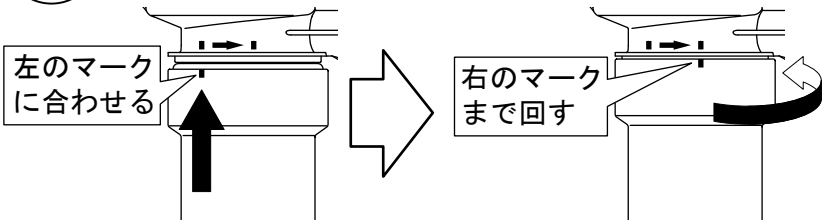
⑩清掃後は、取外した時と逆の要領で取り付けてください。

⑪電気温水器の取扱説明書を参照して逃し弁の排水テストを行い、正しく動作することを確認してください。



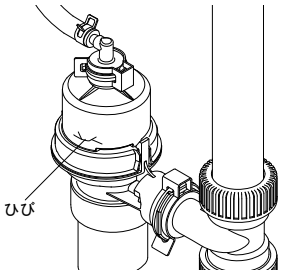
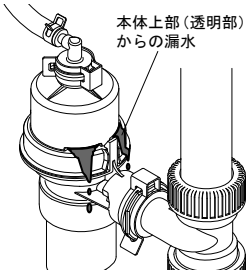
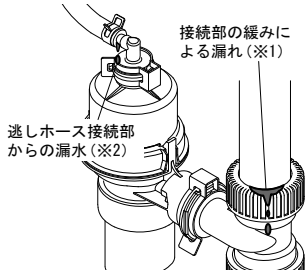
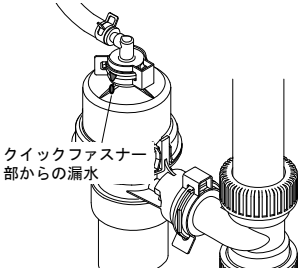



ワンポイント P 本体下部を取り付ける際、マークを目印に取り付けを行ってください。



# こんなときは

製品が不調な際、修理依頼の前にご確認ください。ここに記載の対処を行っても状態が改善しない場合は、P.33『アフターサービス』をご参照ください。

| 状　況 | ご確認ください | 対処方法 |
|---|---|---|
| 本体上部（透明部）にひびがある |  | 本体の交換が必要です。<br>弊社フロント課、または最寄りの営業所・地区販売会社までご連絡ください。 |
| 本体上部（透明部）から漏水している |  | 排水管もしくはブローキャッチャー内部にゴミなどが詰まっている可能性があります。<br>排水管およびブローキャッチャーの清掃を行ってください。（P.28参照）清掃を行っても改善されない場合は、弊社フロント課、または最寄りの営業所・地区販売会社までご連絡ください。 |
| 漏水している |  | （※1）接続部の増し締めを行ってください。<br>（※2）P.22『逃しホースの取り付け』を参照し、取り付けなおしてください。<br>改善されない場合は、弊社フロント課、または最寄りの営業所・地区販売会社までご連絡ください。 |
| クイックファスナー部から漏水している |  | ホース継ぎ手のOリングがズレている可能性があります。<br>クイックファスナーを外し、ホース継ぎ手を取り付け直してください。 |

# アフターサービス

## 補修用性能部品について

本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後７年です。

## 修理をご依頼の際には

修理をご依頼される時は、下記の故障状況シートをコピーして必要事項にご記入いただき、FAXにてご送付ください。FAXをお使いになられていない場合は記入事項をお電話にてご連絡ください。

**（株）日本イトミック フロント課　FAX 03-3621-2163（TEL 03-3621-2161）**
**※または最寄りの営業所・地区販売会社へご連絡ください。**

| 故障状況シート | |
|---|---|
| 貴　社　名 | |
| ご担当者名 | |
| ご　住　所 | |
| T　E　L | |
| F　A　X | |
| 製品型番 | 小型電気温水器専用<br>膨張水排出装置ブローキャッチャー　BCH-　　K |
| 状　　態 | |

MEMO

MEMO

MEMO

# 【無料修理規定】

本規定は、保証票に記載された製品につき、納入から1年の間に故障が発生した場合、下記記載内容に基づいて無料修理を行うことをお約束するものです。保証票に記載された製造番号をご提示の上、弊社フロント課、または最寄りの営業所・地区販売会社にご依頼ください。

1. 取扱説明書・製品本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合には無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、最寄りの地区販売会社もしくは弊社フロント課にご依頼の上、修理に際して保証票に記載された製造番号をご提示ください。なお、遠隔地（離島および離島に準ずる遠隔地）への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は、事前に弊社フロント課、または最寄りの営業所・地区販売会社にご相談ください。
4. 補償範囲は機能部とその付属品のみで、配管類は含みません。
5. 保証期間内でも次の場合は保証の対象とならず、有料修理となります。
   （1）お客様が取扱説明書・本体貼付ラベル等に記載された手順・注意を守らなかったことによる不具合や、部品・湯槽内の清掃など日常のお手入れを行わなかったことによる不具合※1
   （2）Oリング・パッキン類の摩耗・劣化による不具合や、電池の消耗による不具合
   （3）工事要領に指示する方法に基づかない施工や工事設計による不具合※2
   （4）輸送・搬入・移動の際の落下・転倒・接触等による不具合
   （5）専門業者以外による移動・分解・修理・改造などによる不具合
   （6）指定規格以外の電気（電圧・周波数など）の使用や電力契約の間違いによる不具合
   （7）温泉水・井戸水など水道水以外の水を給水したことによる不具合
   （8）設備側の排水不良等による冠水により生じた不具合
   （9）電気・給水の供給トラブル等による不具合
   （10）配管の錆・砂・ゴミ等異物の流入による不具合
   （11）建築躯体の変化などに起因する不具合や、塗装の色あせなどの経年変化またはご使用に伴う摩耗等による外観上の不具合

（12）火災、爆発等の事故、地震・津波・噴火・風水害・雷などの天災や地変、煤煙、降灰、酸性雨、凍結、海岸付近や温泉地等の地域における腐食性の空気環境、ほこり、異常電圧、異常電磁波、ねずみ・鳥・昆虫などの動物の行為、または戦争・暴動など破壊行為による不具合

（13）保証票の提示が無い場合

6. 無料修理により交換された部品や製品は（株）日本イトミックの所有となります。
7. 製品の保証は日本国内におけるご使用の場合のみ有効です。

※1：日常のお手入れとはお客様ご自身で行えるもののほかに、設備業者や管理技術者に依頼が必要なものがございます。製品や部品によってお手入れ方法や時期が大きく異なりますので、取扱説明書やラベル等を必ずご確認いただくとともに、不明点は弊社フロント課、または最寄りの営業所・地区販売会社にご相談ください。

※2：製品によって施工方法や注意事項が大きく異なりますので、施工時には工事要領を必ずご確認いただくとともに、不明点は弊社フロント課、または最寄りの営業所・地区販売会社にご相談ください。

## ■お客様へ

1. 製品をお受け取りになる際は、製造番号が記載されている保証票が貼り付けられていることを確認してください。
2. 保証票の再発行はいたしません。
3. 機器が正しく運転しない場合や不調な場合は、修理ご依頼の前に「こんなときは」の項をご覧ください。
4. 無料修理期間経過後の故障・修理等につきましては、「アフターサービス」の項をご覧いただくか、弊社フロント課、または最寄りの営業所・地区販売会社までお問い合わせください。
5. 保証票によって、保証票を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

株式会社 日本イトミック

**本社・営業本部** ・・・ **TEL：03（3621）2121（代）**
**FAX：03（3621）2130**
〒131-0045　東京都墨田区押上 1-1-2（東京スカイツリーイーストタワー 24F）
ホームページ　http://www.itomic.co.jp/


## 《保守契約に関するご相談》

弊社製品を永くお使いいただくためにはメンテナンス契約が有効です。詳しくは下記の弊社リニューアル課までご連絡ください。
また、部品のご注文はフロント課で承っています。

**リニューアル課** ・・・ **TEL：03（5860）4992（代）**
**FAX：03（3621）2163**

## 《修理に関するお問い合わせ》

ご連絡の際には使用製品の型番・製造番号等の情報をご用意ください。

一般電話・公衆電話の場合（市内通話料金でご利用可能です）
市内通話料でOK ナビダイヤル®
**0570−011039**

**【ナビダイヤルに関するご注意】**
※ナビダイヤルは通話料のみでご利用できます。
※電話窓口が混雑している場合、アナウンスが流れた後、話中の音が流れる場合があります。
その場合には、時間をおいて再度おかけ直しください。
※ＰＨＳ、ＩＰ電話からはご利用になれません。その場合には関東地区のお客様はフロント課、中部・北陸・近畿地区のお客様は西日本修理受付センター、その他の地域のお客様は最寄りの営業所・地区販売会社まで直接お電話ください。

**フロント課** ・・・・・・ **TEL：03（3621）2161（代）**
**FAX：03（3621）2163**

**西日本修理受付センター** ・・・ **TEL：052（228）0824**

## 《担当エリアと営業所・地区販売会社》

**北海道地区** ・・・・・・